

**Windows Small Business Server  
2011 Essentials  
バックアップ容量節減ガイド**

**2011年6月**

**富士通株式会社**

## 改訂履歴

改版日時	版数	改版内容
2011.6.15	1.0	新規作成

本書では、以下の略称を使用することがあります。

	正式名称	略称
製品名	Microsoft® Windows® Small Business Server 2011 Essentials	SBS 2011 Essentials

SBS2011 Essentials のコンソールでは「ハードディスク」を「ハードドライブ」と表現します。本文中の「ハードディスク」とコンソール上の「ハードドライブ」は同義のものとしてご理解ください。

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。

Microsoft, Windows, Windows Server は、Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

## はじめに

SBS2011 Essentials サーバーではユーザのデータ、クライアント PC のバックアップ、そしてサーバー自体のバックアップを保存しています。これらデータ量や管理するクライアント PC の数が増加すると、サーバーのディスク構成によってはハードディスクの空き容量が不足する場合があります。本ガイドでは SBS2011 Essentials のバックアップ運用において、バックアップに使用するディスク領域を節減する方法についてご紹介します。

SBS2011 Essentials のバックアップ運用によるディスク節減方法には下記 2 種類があります。

- クライアント PC バックアップのデータ量を節減する
- サーバー・バックアップのデータ量を節減する

データ格納領域の空き容量が不足するような場合は、本書の「クライアント PC バックアップのデータ量を節減する」をご参照下さい。

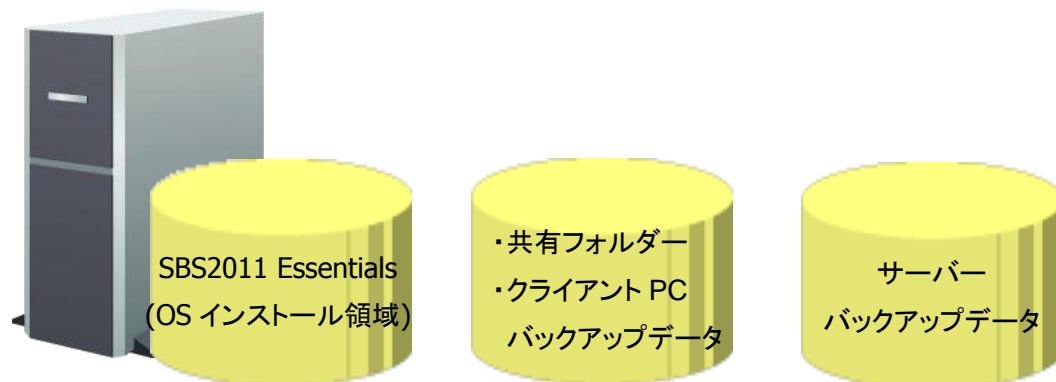
サーバー・バックアップで取得するデータ量がバックアップ用のディスク領域の限界に達してしまう場合は、本書の「サーバー・バックアップのデータ量を節減する」をご参照下さい。

## 1 クライアント PC バックアップのデータ量を節減する

SBS2011 Essentials では、ディスクのデータ保存領域上で共有フォルダーのファイル(業務に関連する各種データファイル)とクライアント PC のバックアップ・データを保存しています。共有フォルダー上のデータ量、クライアント PC 上のデータ量の増加に伴い、ディスクの構成によっては、このデータ保存領域の空き容量が不足する場合も発生する可能性があります。データ保存領域の空き容量確保の方法の一つとして、クライアント PC のバックアップのデータ量を節減することが効果的です。

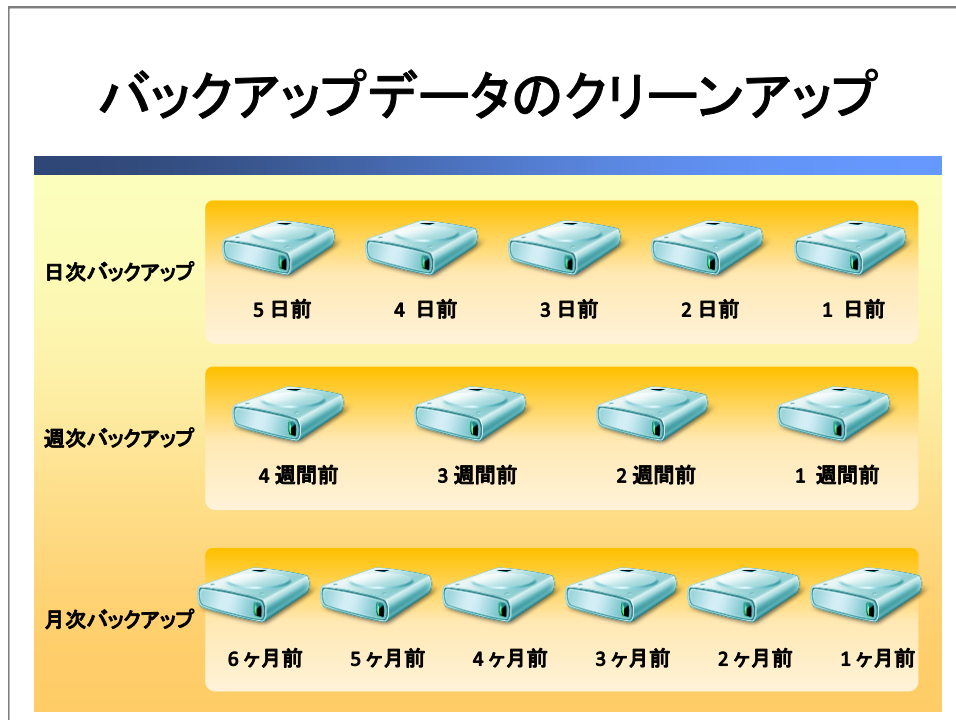
SBS2011 Essentials では既定で、クライアント PC のバックアップ・データを一定期間保有しており、このデータの保有期間を既定より短くすることで、クライアント PC のバックアップ・データ量を節減することが可能です。

本章ではクライアント PC のバックアップ・データの保有期間の変更方法をご紹介します。



## ステップバイステップ

クライアント PC のバックアップ・データの保有期間を変更する

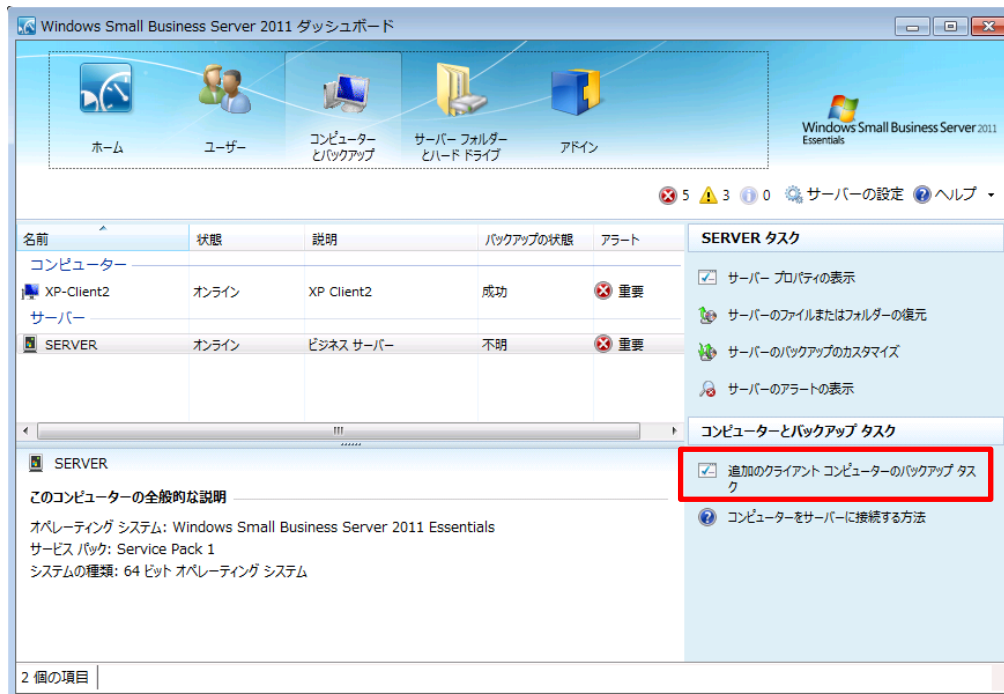


SBS 2011 Essentials は、バックアップ・データによるハードディスクの圧迫を防ぐために、古いバックアップ・データを、自動的に削除(クリーンアップ)します。クリーンアップは、毎週日曜日の午前0時におこなわれます。

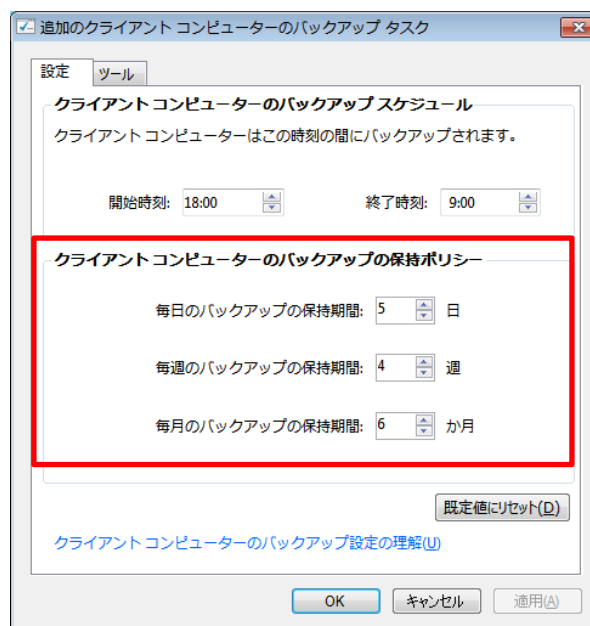
既定では、各クライアント PC の毎日のバックアップ・データが 5 日分、1 週間ごとのバックアップ・データが 4 週間分、一か月ごとのバックアップ・データが 6 か月分保存されます。

クライアント PC のバックアップの保有期間を短くすることで、クライアント PC のバックアップ・データ量の節減効果が期待できます。ただし、バックアップ・データはデータの差分保存等、効率的に保管されているため、例えば保有期間を半分としても、使用するディスク容量が半分とはならない可能性があります。

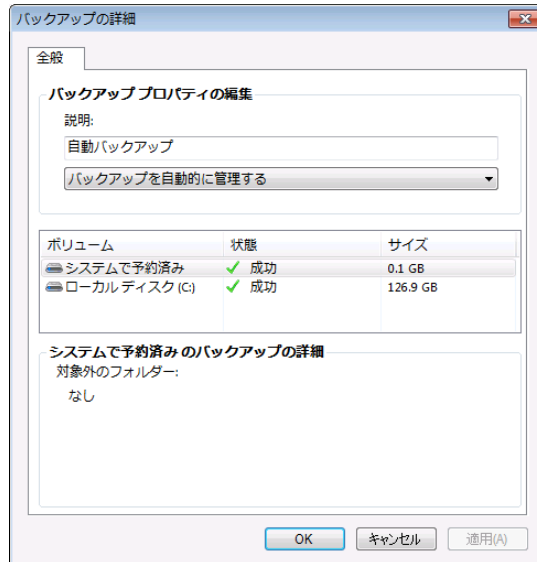
(1) ダッシュボードの[コンピューターとバックアップ]で[追加のクライアントコンピューターのバックアップタスク]をクリックします。



(2) [追加のクライアント コンピュータのバックアップタスク]の[設定]タブで、クライアントコンピューターのバックアップ保持期間を変更します。バックアップ保持期間を変更し、[適用]をクリックします。



また、特定のバックアップ・データを次回、クリーンアップ時に削除したり、削除させないように保護することもできます。これらの設定は、各バックアップ・データのプロパティでおこないます。



- バックアップを自動的に管理する

クリーンアップのスケジュールに従い、バックアップ・データを消去します。バックアップ・データの既定です。

- クリーンアップ実行時にこのバックアップを削除する

次回のクリーンアップで、バックアップ・データを消去します。

- このバックアップを保持する

バックアップ・データをロックし、自動的に消去させないようにします。これを「ロックされたバックアップ」といいます。

## 2 サーバー・バックアップのデータ量を節減する

SBS2011 Essentials のサーバー・バックアップには専用のハードディスク(またはロジカルドライブ)を使用します。サーバーの共有フォルダ上のデータ量やクライアント PC バックアップのデータ量によっては、サーバー・バックアップ用ディスクドライブの空き容量を圧迫してしまう場合があります。

本章ではサーバー・バックアップのカスタマイズにより、サーバー・バックアップで使用するディスク領域を節減する方法をご紹介します。

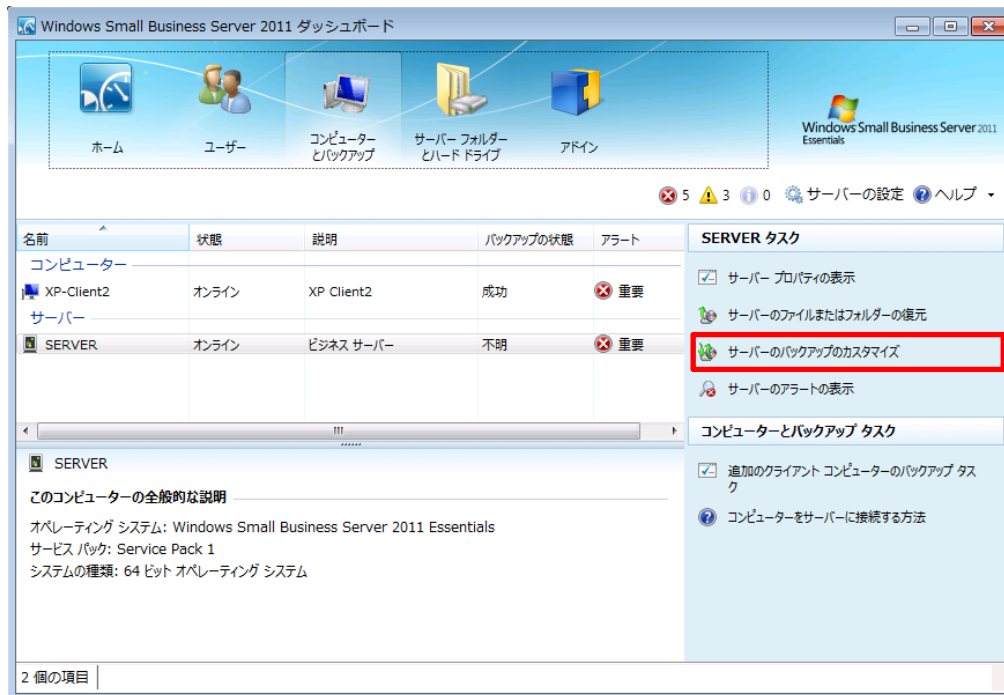
サーバー・バックアップで使用する容量を節減する必要がある場合、サーバー・バックアップの設定を変更し、さらにクライアント PC のバックアップ・データをサーバー・バックアップの対象から除外することが効果的です。



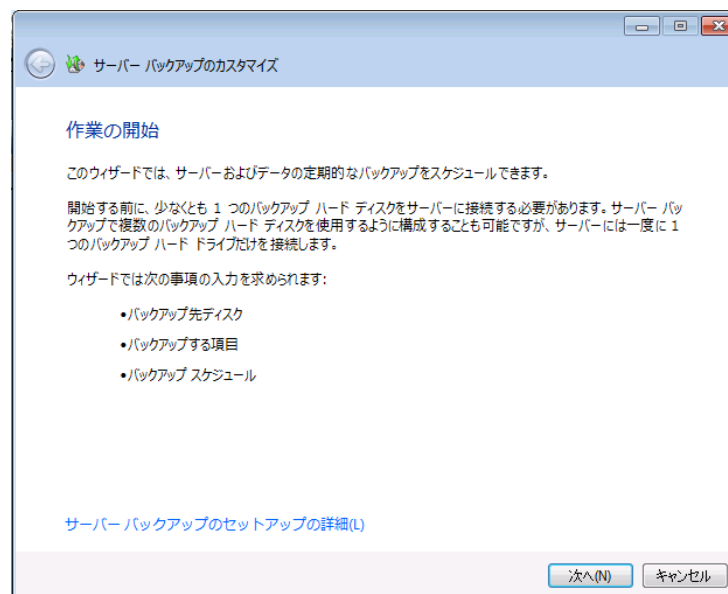
## ステップバイステップ

## SBS サーバーのバックアップをカスタマイズする

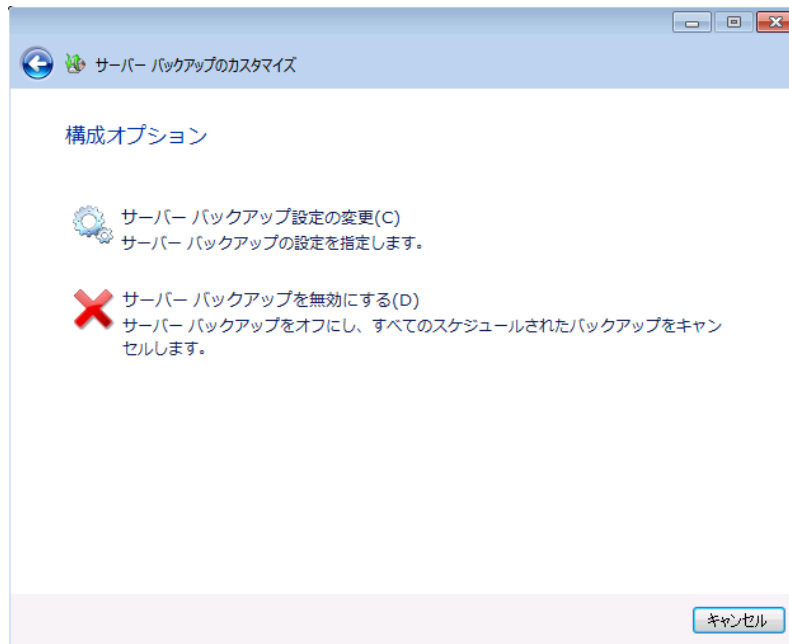
(1) ダッシュボードの[コンピューターとバックアップ]で SBS サーバーを選択し、SERVER タスクから [サーバーのバックアップのカスタマイズ]をクリックします。



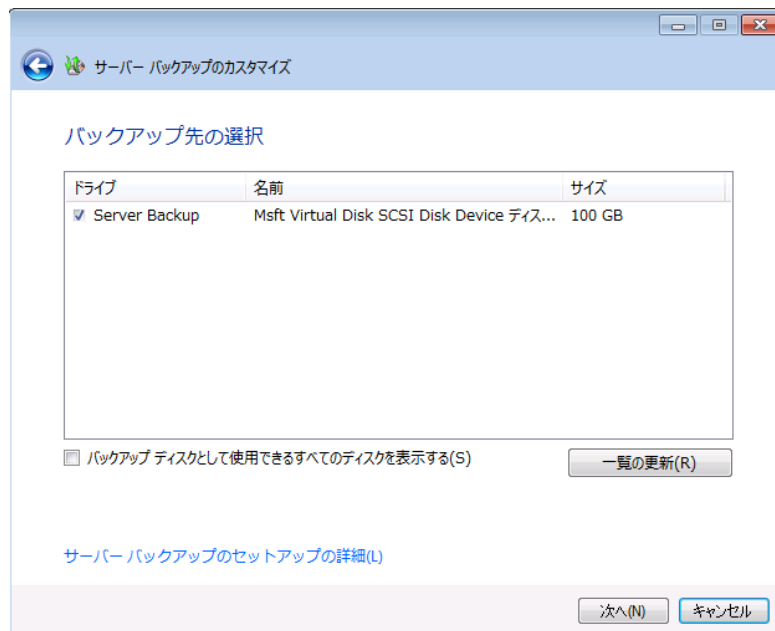
(2) [サーバーのバックアップのカスタマイズ]の[作業の開始]が表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。



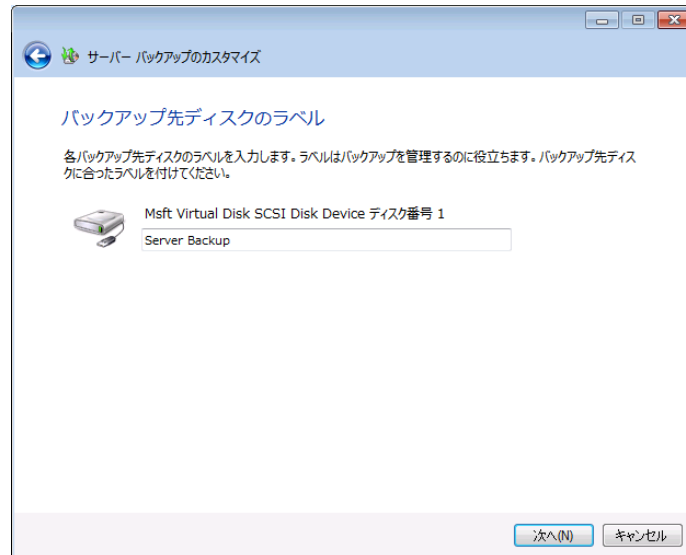
(3) [構成オプション]が表示されます。[サーバーバックアップ設定の変更]をクリックします。



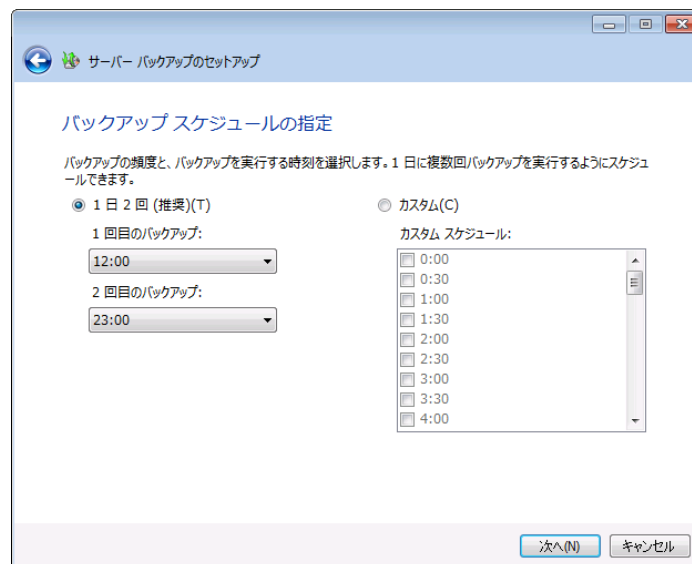
(4) [バックアップ先の選択]が表示されます。既にバックアップ先として設定したディスクにチェックが入っています。[次へ]ボタンをクリックします。



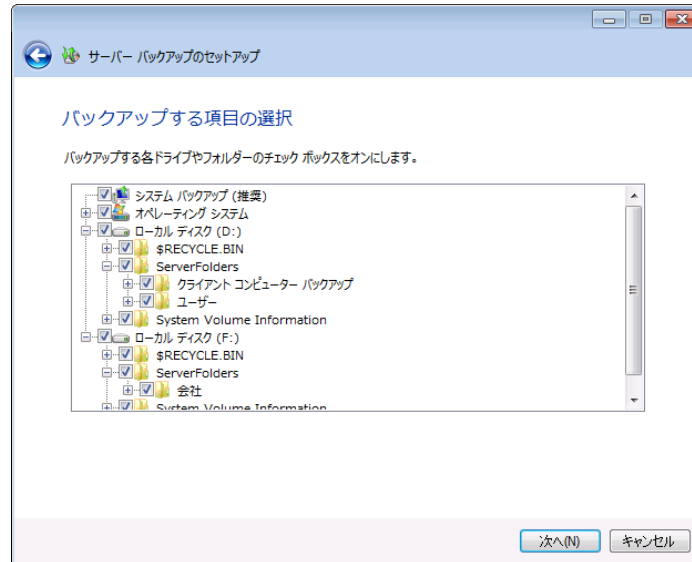
(5) [バックアップ先ディスクのラベル]が表示されます。既に設定してあるバックアップ先のディスクのラベル名が表示されています。[次へ]ボタンをクリックします。



(6) [バックアップスケジュールの指定]が表示されます。設定済みの SBS サーバーをバックアップするスケジュールが表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。



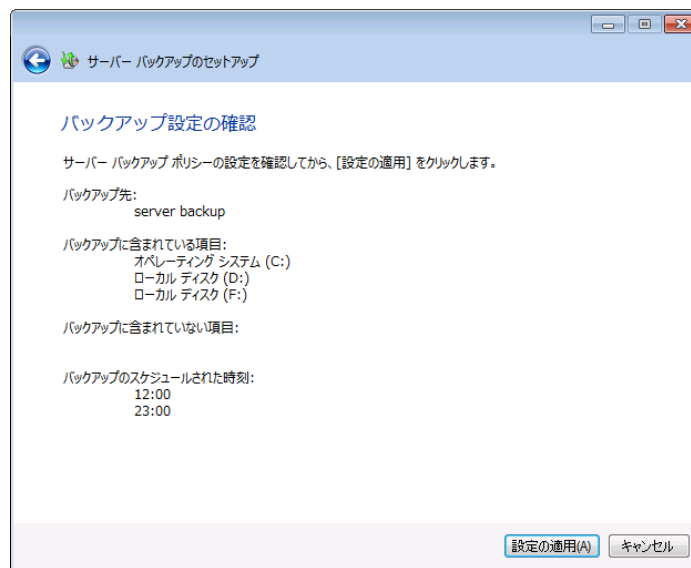
(7) [バックアップする項目の選択]が表示されます。バックアップ対象から[クライアント コンピュータ バックアップ]のチェックを外し、[次へ]ボタンをクリックします。



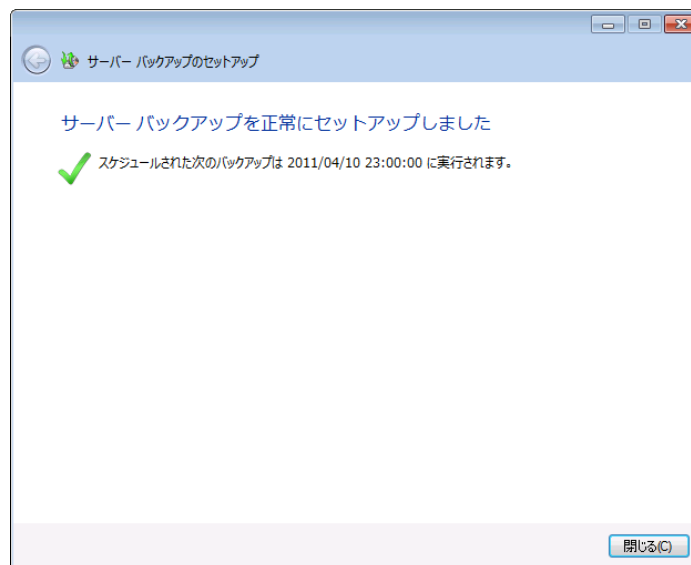
#### ポイント

サーバー・バックアップ対象の内、クライアント PC バックアップ・データは、他データと比較するとバックアップの必要性は高くはありません。クライアント PC バックアップ・データのバックアップを取得していない場合、サーバー上のバックアップ・データとクライアント PC に同時に障害が発生するとデータ損失の可能性が発生します。サーバーのディスク領域がハードウェア冗長化機能(RAID)で保護されている場合、このような問題が発生する可能性は非常に低いため、サーバー・バックアップの使用領域を節減する目的では、クライアント PC バックアップ・データをバックアップ対象から除外することが効果的です

(8) [バックアップ設定の確認]が表示されます。[設定の適用]ボタンをクリックします。



(9) [サーバーバックアップを正常にセットアップしました]が表示されます。[閉じる]ボタンをクリックします。



以上で、SBS サーバーのバックアップのカスタマイズは完了です。

サーバーのリストア手順については下記マイクロソフト社の資料をご参照ください。

<http://www.microsoft.com/japan/sbs/technologies/document.mspix>

富士通 PC サーバー-PRIMERGY につきましては、以下の技術情報を参照願います。

・PC サーバー-PRIMERGY

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>

・PC サーバー-PRIMERGY 機種比較表

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/catalog/select-spec/>

・サーバー選定ガイド

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/technical/select-model/>

富士通 PC サーバー-PRIMERGY のお問い合わせ先。

・PC サーバー PRIMERGY (プライマジー) のお問い合わせ

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/contact/>



shaping tomorrow with you